

# 新幹線プレス

2015年1月15日 No.204

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

## 2015地本旗開き

# 仲間との絆の大切さを学ぶ



1月12日大井町中小企業会館で、組合員・家族・OB約70名が参加して2015年新春地本旗開きを開催しました。

冒頭成田委員長は、山本修さんの元職場への復帰や不当なボーナスカットを粉砕した闘いなどの成果と教訓を確認し、春闘・出向先

の労働条件改善・運輸所の年休問題・車両所の効率化問題などの闘い、さらにはフレップの仲間の活動に学び労働法正改悪に反対して闘おうと訴えました。

来賓の本部木下副委員長は、職場から管理者に物言う闘いを次の世代に引継ごう、渡辺弁護士は、山本さんの職場復帰は成果だがもっと大きい成果は山本さん自身が強くなり職場で活動していることだ、伊藤OB会長は、辺野古・芸能人への規制・連合の現状などに危機感を持って闘おうと、それぞれあいさつされました。

続いて、今回の旗開きのメインであるフレップ（派遣村村民同窓会）の三名の仲間とJR総連黒田政治部長から講演がありました。フレップの仲間たちが職を失うにいたった苦難の歩み、弱者切捨てといえる行政の官僚的な対応など、衝撃的な事実が報告され、フレップの活動を通じて知った仲間の絆の大切さが実感をこめて語られました。

懇親会では、フレップの仲間たちの報告の感想や今年の決意を語り合い、盛況のうちに終了しました。

